

クラフト部会 2020年7月活動報告 部会長 本廣 良一

セミが鳴く季節となりました。今年の梅雨は雨が降り続き、晴れ間が待ち遠しい日々が続きました。

クラフト部会参加メンバーは、鹿ヶ谷でブルーシートの雨除けをしながら新作考案、材料加工を行いました。今月は、花壇を季節ごとに移動して楽しむことができる移動式花

壇。着物や浴衣など場所を取らずに掛けたり飾ったりできる衣桁^{いこう}と呼ばれる日本古来のハンガーの制作を行っています。

7月11日(土)は、広島市森林公園で行われた森の学校に参加し「ウグイス笛」のクラフト指導を行いました、完成に近づくと「ホーホケキョ」の音があちこちから聞こえ、本物のウグイスが近寄って来てもわからい状況となりました、一般参加者は38人、指導員4人で対応しました。

今月の一参加者38人、会員参加者26人。



衣桁の部材加工（佐藤）



移動式花壇の制作（磯貝、竹原）